

クイズで当たる!
防災用
アルミブランケット



第
24
号

かわらばん

編集:飯能消防団広報委員会 発行:平成29年11月1日



昭和30年代頃飯能河原にて

水 放 斉



平成7年頃飯能市内にて

消 防 車 両



昭和30年代頃飯能第一小学校にて

操 法 展 示



平成28年度 特別点検にて



近年配備が進んでいる多機能車両



平成28年度 特別点検にて



祝! 飯能消防団 発足 70周年

30年~40年前

1977年(S52)~1986年(S61)
昭和52年4月 定員:488名/分団数:10
主な出来事
・昭和58年3月 消防団車両26台に無線受令機を装備する

40年~50年前

1967年(S42)~1976年(S51)
昭和42年8月 定員:555名/分団数:10
主な出来事
・昭和42年8月 埼玉県・飯能市主催の防災総合訓練を天覧山グラウンドで実施する

50年~60年前

1957年(S32)~1966年(S41)
昭和33年1月 定員:920名/分団数:10
主な出来事
・昭和34年10月 飯能市消防本部、消防署が設置される

60年~70年前

1947年(S22)~1956年(S31)
昭和22年8月 定員:921名/分団数:8
主な出来事
・昭和22年8月 警防団を消防団と改める
・昭和29年1月 市制施行により、飯能町は飯能市となる



平成29年度 飯能消防団に配備されている全車両

もしものために…救命講習にいこう!



▲救助訓練人形。通称「エリック君」*2

「応急手当は時に人の生死を左右します。そんな応急手当の技術を学ぶ普通救命講習と、指導する応急手当普及員にスポットを当てました。」

■**応急手当を学ぼう**
ケガや心臓停止の人を目の前にしたら、何をすればいいのか。命を救う大事な応急手当の方法を、専門知識のある講師から実技を交えて学べるのが普通救命講習です。

■**広い普及を目指して**
講習では消防署員や応急手当の知識、技術、指導方法を学んだ応急手当普及員などが講師となります。現在、飯能消防団には42人の普及員がおり、昨年度は約2,000人を対象に指導を行いました。

■**まずは講習を受けてみよう**
普通救命講習は消防署、自主防災会などで随時開催しています。消防署での開催日程(毎月1〜2回)はHPを参照の上、直接お問い合わせください。

現役応急手当普及員に活動の現状やこれからの講習について聞きました。

聞き手 第3分団瀧澤

■**防災意識高まっています**
瀧澤(以下瀧) 最近、普通救命講習へのニーズが高まっていると伺いました。

野中(以下野) はい。自然災害の増加や高齢社会の拡大にもなっており、防災意識が高まっていると思います。

瀧 女性団員の皆さんも活躍の場が沢山ありますよね?

青柳(以下青) はい。講習のほか、市のイベントにも参加しています。

野でもみんな本音は署員に来てもらいたいんだよね笑。

瀧 いや、でもそこでこそ普及員の出番じゃないですか!

野 そうなんです。飯能消防団にも知識のある団員がいることを知ってほしいですね。

■**臨場感のある講習に**
瀧 普通救命講習では、どんなことを心がけていますか?

青 様々な人がいらっしやるので、「わかりやすく」と講習に意を込めています。

何が出来るかより

まずは「行動する勇氣」

野 そう! 応急手当の重要性を丁寧に説明して、真剣に取り組んでもらえるように。たとえば臨場感を出すためにエリック君を身内の誰かと想定してもらったり。

瀧 エリック君!

青 あの、人工呼吸の人数です。瀧 あ! 知らなかった! 名、

青 わたしも! 笑。

瀧 最初は動く勇氣ね。

野 そう、ただの訓練で終わったら意味ないから。

■**駆けつける勇氣が大切**
青 私、以前職場で同僚が倒れたことがあって。

瀧 え! 実際には?

野 あったんですね。なんか臨場感出てきました笑。

■**普及員の技術向上も必要**
瀧 これからの普通救命講習はどうなっていきたいですか?

野 まず、普及員全体の知識、技術はもちろん、指導力の

青すぐに意識確認をして、その後、意識は回復したんですけど、まずは行動する、その勇氣が大切だと実感しました。

野 応急手当が普及すれば多くの方が誰かを救うことができる。それが大切で、もしも

くが倒れたら誰かに助けてもらいたい(笑)。

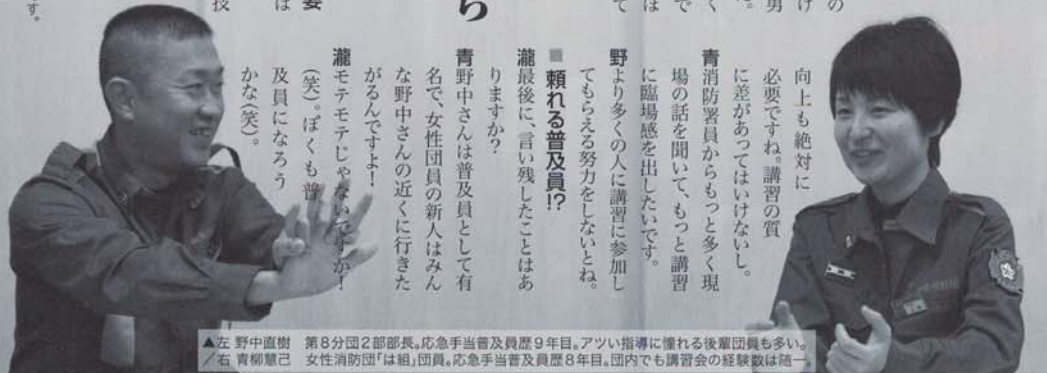
■**頼れる普及員?**
瀧 最後に、言い残したことはありますか?

青野中さんは普及員として有名で、女性団員の新人はみんな野中さんの近くに行きたがるんですよ!

瀧 モテモテじゃないですか! (笑)。ばくも普及員になろうかな(笑)。

徹底対談 普及員が伝えたい 救命講習のいま、これから

もしぼくが倒れたら 誰かに助けてもらいたい



▲左 野中直樹 第8分団2部部長、応急手当普及員歴9年目。アツイ指導に憧れる後輩団員も多い。女性消防団「は組」団員、応急手当普及員歴8年目。団内でも講習会の経験数は随一。

学生団員さん! いらっしい!

近年、全国的に学生消防団員が増えています。飯能消防団も、4年前から学生が続きと入団し、現在は16人が在籍しています。

■学生団員とは?

学生団員とは文字どおり大学生や専門学生の消防団員です。飯能消防団には現在、団本部のほか、1、2、3、4、5、6、7、9、10分団と、市内ほとん

入団してどう感じているか? 学生団員に聞きました。

6分団1部の鈴木尚虎です。入団1年目の19歳で、駿河台大学に在学中です。

大学で消防団のガイダンスに参加したことや、大学の先生に勧められたのが入団のきっかけです。将来は消防士を志望しているので、消防団で活動することがいい経験になると思っています。

入団前はもっと緩い感じだと思っていたのですが、礼式、訓練、操法など、どれも実践

どの分団に計16人の学生が在籍しています。

■**学生団員の活躍が期待されている**
職業の多様化や少子化が進み、消防団員の人数は年々、減少傾向にあります。こうした状況の中で学生団員や女性団員といった「新しい力」への期待が高まっています。

平成28年現在、全国で3,255人もの学生団員が活躍しています。

また、現役の消防職員の話や、先輩団員や地域の方と接する機会も多く、自分を成長させる環境が整っています。他の学生にもぜひ勧めたいですね。(談)



最新防災グッズが当たる クイズ この消火栓はどこだ!?

問題 火災発生時に不可欠な消火栓。この重要な消火栓は飯能各地にあります。設置時期によって様々なデザインがあります。さて、右図の消火栓は地図上のA、B、Cのうちどこにあるのでしょうか?



正解者の中から抽選で40名様に話題の防災グッズ「スマートブランケット」を、その他豪華賞品をプレゼントいたします。官製はがきにクイズの答えと、郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号と、①本誌のご感想、②次号へのご要望をご明記の上、下記の宛先までご応募ください。

飯能消防団 広報委員会	
進	記事担当
行	表紙担当
小谷野庄司	小峰 康夫
大河原隆司	増田 優作
①	②
③	④
⑤	⑥
⑦	⑧
⑨	⑩

シャカシャカ音が大幅カット!! 最新型防災用 アルミブランケット

従来の防災ブランケットでは、「シャカシャカ音」が避難生活時にストレスの原因となっていました。この騒音を大幅にカットしたのが「スマートブランケット」。いざというときのため、備えておきたいグッズです。

販売元 株式会社シナジー・インターナショナルではその他の防災グッズも下記アドレス、QRよりご購入いただけます。HP (<http://synergy-bousai.net>) をご覧ください。



飯能を自分たちで守りましょう！

飯能消防団 消防団員募集中

飯能市役所危機管理室 ☎ 042-973-2723



は組 による市内火防巡視

こんな訓練や、
啓蒙活動も
行っています



山林火災訓練



救助資機材取扱訓練

**苦ウマ！
春菊とちくわの
からしマヨ和え**

春菊と小松菜を合わせることで、苦すぎず、まるやかになり、おつまみに最適です！

材料
春菊1束、小松菜1束、ちくわ(小)3本、
めんつゆ・味の素・マヨネーズ・からし、
それぞれ適量

作り方
①沸騰したお湯に、春菊と小松菜を茎の部分から入れ、さつとゆでて、5cm程に切る。
②ちくわを5mm程に輪切りする。
③めんつゆ、味の素、マヨネーズ、からしを混ぜて、ソースをつくる。
④春菊、小松菜、ちくわを交ぜたものに、③のソースを揉み合わせて完成！

まどい
飯能
いしど

編集後記

今年で70周年を迎えた飯能消防団、諸先輩方の築き上げた歴史と伝統、そして消防魂を守り続けてきました。今の世の中に必要なものがここにあると考えます。“笑顔を守る飯能消防団”をモットーに私たち団員自

身も笑顔で活動していきます！
第24号のかわらばんを発行するにあたり、飯能消防団、各地域の皆様、家族、職場、すべての人々に感謝し編集後記と致します。
広報委員一同

11月25日(土)午前8時から
飯能日高消防署で飯能消防団特別
点検を行います。
ぜひご来場ください。

20年～30年前

1987年(S62)～1996年(H8)

平成8年4月 定員：375名/分団数：10

主な出来事

- 平成6年11月 広報誌『かわらばん』第1号発行
- 平成8年4月 埼玉西部広域事務組合消防団を設置する

10年～20年前

1997年(H9)～2006年(H18)

平成18年4月 定員：387名/分団数：11

主な出来事

- 平成17年1月 飯能市と名栗村が合併する
- 平成17年4月 名栗消防団が飯能消防団と合併し飯能消防団第11分団が発足する

現在～10年前

2007年(H19)～

平成29年4月 定員：386名/分団数：11

主な出来事

- 平成22年4月 飯能消防団 女性消防団14名が発足(愛称「は組」)
- 平成25年4月 埼玉西部消防組合の発足に伴い飯能消防団は飯能市管轄の組織となる

現在	消防団発足時(昭和22年8月1日)	消防団発足時の区域	分団編成の経緯
本部	本部	飯能町	
第1分団	飯能消防団第1分団	飯能町(原町、中山、前田)	
第2分団	飯能消防団第2分団	飯能町(一丁目、二丁目、柳原)	
第3分団	飯能消防団第3分団	飯能町(三丁目、宮本町、川原町、本郷、大河原)	
第4分団	飯能消防団第4分団	飯能町(永田、久須美、小瀬戸、小岩井)	
第5分団	飯能消防団第5分団	飯能町(旧南高麗村)	昭和18年4月1日飯能町と合併
第6分団	飯能消防団第6分団	飯能町(旧加治村)	昭和18年4月1日飯能町と合併
-	飯能消防団第7分団	飯能町(旧元加治村)	昭和18年4月1日飯能町と合併(後に飯能市から分離)
第7分団	飯能消防団第8分団	飯能町(旧精明村)	昭和18年4月1日飯能町と合併(後の編成替えて第7分団となる。)
第8分団	原市場消防団	原市場村	昭和31年9月30日飯能市と合併により飯能消防団第8分団となる。
第9分団	東吾野消防団	東吾野村	昭和31年9月30日飯能市と合併により飯能消防団第9分団となる。
第10分団	吾野消防団	吾野村	昭和31年9月30日飯能市と合併により飯能消防団第10分団となる。
第11分団	名栗消防団	名栗村	平成17年4月1日飯能市と合併により飯能消防団第11分団となる。

ポンプ車両・積載車両・多機能車両

